

バイオサイエンス学科 学会発表

【発表者について】アンダーラインは本学教員、研究員および技術職員、○は発表者、※は大学院生、卒研生または卒業生

学会名	第72回日本生物教育会
演題名	「脳神経系の基礎」～神経細胞とグリア細胞、脳の発達と神経回路～
発表者	○内野茂夫【神経生物学研究室】
内容	<p>平成29年8月3日、日本生物教育会（於：帝京大学宇都宮キャンパス）のシンポジウムにおいて、内野が上記演題を発表した。本大会は高校の生物系の教員により組織されており、参加者の多くは教育現場の高校教員であった。本年度、大会会場が本学宇都宮キャンパスであったことから、梶谷学科長を中心に事前に高校教員との会合を行い、シンポジウムの内容を特に高校教員が指導面から興味を持っている動物系（脳神経系）と植物系（植物ホルモン）に絞りシンポジウムを開催した。動物系では、内野に加え本学の平澤孝枝講師も講演した。内野は発達脳における神経回路形成と発達障害（自閉スペクトラム症）の神経病態について発表した。現在、高校では発達障害支援法の観点からの教育を進めているが、その障害の扱いの難しさから混乱しているとのこと、発達障害が先天的な高次脳機能障害であることを知ることで、より障害への理解を深めることは極めて重要である。</p>